

1. この会社が目指す姿が理解できるか

医療分野などのこれからの時代により価値の上がる分野に関して、AI やロボットを使いながら高品質なオペレーションを実現し会社を成長させつつ、労働環境や地球環境といった当ホールディングスやステークホルダーにとって関わりの深い社会的問題に対応していく姿勢であることが理解できた。この経済、社会、地球環境に対する取り組みをすべて実現するために ESG 推進室を設立している。

2. この会社の競争優位性が理解できるか

このレポートから推察するに子会社に陸海空それぞれの物流輸送を専門とする企業を持つなどし、また世界各国に幅広いグローバルネットワークをもつため物流に関して最初から最後まで一貫したサービスを提供できる点がこの会社の競争優位性であると思われる。ただ、(将来的な他社との差別化のビジョンについては触れられている部分があったが) 現状における他社と比較した際の優位性を明確に述べている部分がなかったように感じられた。

3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか

物流に関して持続可能なサービスを提供 具体的には顧客の SDGs 達成に向けたサービスの構築、物流デジタルトランスフォーメーションの推進などを行うことで持続可能な物流サービスを提供していくようである。

4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

幅広いグローバルネットワークをもつため、世界の貿易の流れを実際に現場の人間として体感できるのは自身の理解を深められることにつながると思う。また、これから価値の上昇する業界に目をつけ、その業界に関する物流サプライチェーンの拡大を図ることが重要であるから、世界のトレンドに敏感になると思う。この能力はこの会社においてのみならず、様々な業界で重要になる能力である点において、自身の人的価値の向上に貢献できると考えられる。

5. 報告書にはどのような改善余地があるか

この会社の抱えている弱点に関して触れられていなかったように思う。どんな企業にもその大小はさておき経営上の弱みを抱えているはずであるため、それをどのような方法で、どのくらいの水準まで改善するのかを示していくことで弱点をアピールポイントにできるのではないかと考えた。また、一貫したサービスが強みであるように読み取れたが、その経営形態はこの業界では他に類を見ない革新的なものなのか、それとも同業界の他大手企業のなかには同じような手法を用いている企業もあるのかという点が引っ掛かった。また、現状での業界内のシェアなどを用いて業界内においてどれほどの影響力を持っているのかという点を述べつつ強みである一貫したサービスに触れることで信頼性も上がるのではないかと感じた。